

世田谷西部支部

天理教世田谷西部支部（東世分教会内） 発行責任者 岡庭正行 編集 支部編集部

令和4年1月1日発行

〒156-0054

桜丘2-6-3

TEL 3429-3271

1月

支部長 年頭挨拶

岡庭正行

皆様、明けましておめでとうございます。支部内の皆様には、支部活動の上にご理解とご協力頂きまして誠に有難うございます。新型コロナウイルスにより、各行事予定が中止を余儀なくされ、思うような活動が出来ず心苦しい思いであります。

皆様も早く本来の状況に戻ってほしいと願っております。感染者も少しずつ減少傾向にあり、ひのきしんデー、にをいがけデーも通常の状態で行えることを望んでおります。移動も集まることも制限される中、ますます地域での活動が重要となっております。

成人講座は新しいメニューとなって展開されてゆきます。何をするにもスタッフ、人手が必要となります。人は石垣、人は城、支部活動は人材が全てであります。積極的にご参加頂きまして支部を盛り上げて頂きたいと思っております。

情報伝達の手段として支部ホームページを立ち上げました。タイムリーな情報はこのホームページに掲載しますのでご覧頂きたいと思っております。

☆支部行事のお知らせ

・支部幹事会

1月30日（日）10時より
例会と併せて行います
会場 東世分教会

・教区ひのきしん

1月はありません

・婦人会例会

1月はお休みとさせていただきます



1月支部例会

日時 1月30日（日）10時

会場 東世分教会（桜丘2-6-3）

TEL 03-3429-3271

会長 岡庭正行

内容 参拝の後、支部長挨拶、

各部各会からの連絡事項

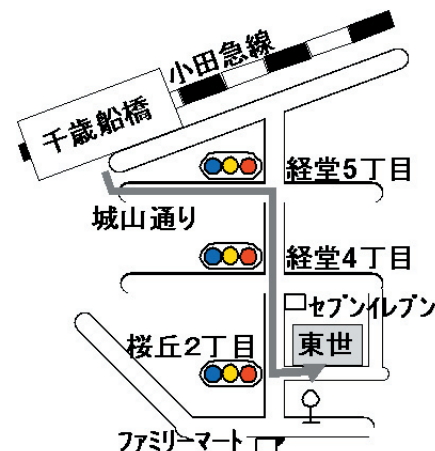
※簡略化し、時間を短縮して行います。

※幹事会も例会にて実施とします

交通 小田急線千歳船橋駅徒歩十分

※マスクを着用し、

無理のない範囲でお越しくください



時報手配り 1月予定

拠点教会	1週目	2週目	3週目	4週目
千 山	直 送	直 送	直 送	直 送
玉 川	手配り	直 送	直 送	直 送
八幡山	直 送	直 送	直 送	直 送
東 世	手配り	直 送	直 送	直 送
神 本	直 送	直 送	直 送	直 送
本美穂	手配り	手配り	手配り	直 送
本 月	直 送	直 送	直 送	直 送



コロナ禍によりネット利用が加速度的に増え、ズームでの会議、講習会など目まぐるしく変化してゆきます。今後お道の在り方も多大な変革を余儀なくされるかもしれません。全ての方がネット環境に有るわけではないので今後の対応が問題です。

さて、本年は三年ごとの支部人事改選の時期にあたります。皆さまには教内外の御用でご多用の中ではありませんが、お役をお引き受け頂きますようお願いいたします。

お道の先輩先生より、お道の御用は、逃げない、避けない、断らない、と聞かせて頂きます。素直にハイハイと這い上がる道とお聞かせ頂きます。ならん中から勤める中にたすかる道がひらけると思っています。

通っただけが道、人が通ったのはその人の道、自分を通して初めて自分の道となります。

ためらうことなく、遠慮することなく、御用をおつとめ頂きたいと思えます。今後大事なことはコロナ禍後の活動です。少しずつではあっても本来の状態に戻りつつある中に、各位の持ち場立場でしっかりとおつとめ頂きますようお願い致します。

縦の糸は直属系統、横の糸は支部・教区、織りなす布がいつか誰かを温めうるかもしれません。

本年もより一層の皆様のお力添えをお願い致します、新年の挨拶とさせていただきます。

布教の家に入って（後編）

神本分教会 坂口裕司



支部内で、布教の家に入寮してがんばっている若者がいます。その貴重な体験を共有していただきました。

.....

【前編の内容】布教の家に入寮後、四苦八苦しながらの布教の中、あるお宅に一生懸命に関わる中で、不思議な御守護から別席までつながってくれました。

目に見えるご守護を頂けて喜んでいたのもつかの間、寮長先生からお仕込みを頂きました。「御守護ばかり願って歩いてるんじゃ、にをいがけ・おたすけは続けていけないよ。自分のいんねんや心と向き合って歩きなさい。」

目に見えるご守護を願って歩いていた自分は反省しました。これではご守護が現れてこなければ続けることができなくなる…。自分のいんねんを切るために歩かなければ。目に見えるご守護ではなく、目に見えない魂の成人を願わねば。

今では自分の心の癖を直させてもらったり、いんねんを切ってもらう意識でにをいがけ・おたすけに歩いています。例えば、神様のお話やおさづけに遠慮と気兼ねをしてしまう部分がどうしてもあったのですが、これでは人の義理を重んじて神様の理を潰していると反省し、相手に出くわす度に、自分の遠慮と気兼ねを乗り越えて神様のお話を取り次ぐようにしています。

そうして自分の心の癖を直し、いんねんを切ってもらうつもりで歩き続けると、積み重ねが確実に自分を変えてくれていると感じてきました。あるご婦人さんに拒否されながらも神様のお話をしておさづけをすると、彼女の肩の痛みがなくなるご守護があり、私生活での本当の悩みを話してくれたりしました。自然に流れるように、神様のお話とおさづけを取り次げてご守護を見せてもらえるようなことが増えてきました。

歩き続けてきてよかった、と思いました。天の定規に沿うように心の癖を直すために、にをいがけ・おたすけに歩く中に教祖のひながたがあり、自分のいんねんが切れていって魂に種まき肥まきがなされ、確実に目に見えない根が育って行って、やり続ければ目に見えるご守護があたりわってくる、と確信が持てるようになりました。

たった8ヶ月でそこまで思わせてもらえるなんて、とてもありがたい日々を布教の家では過ごさせてもらっています。あと数ヶ月で布教の家は終わってしまいますが、この体を貸してもらえり、にをいがけ・おたすけに心を尽くしていきたいです。

また、歩いていきます、教祖のひながたを万分の一でもたどれるように。

各部各会年頭挨拶

厚生部 高木一茂

明けましておめでとうございます。私ごとで大変恐縮ですが、去年は部内教会三ヶ所が私どもの教会に統合されました。また、コロナ禍を契機に、講社など家庭で祀りしている方が、相次いで神様を返上されました。

こうした出来事は非常に心苦しく思いますが、去年は奇しくも、当教会がおちばよりお許しただいて、九十九年目にあたる年でした。元の理に「五分五分と成人して、九十九年経って皆出直してしまひ」とありますように、本年百年目を迎えた私どもの教会は、また新たに一からスタートを切る年だと、思案させていただきました。

これまでの先人先生のご苦勞に感謝しつつ、今の時代ならではの人だすけにつとめ、地域の方々のお役に立てるよう、より明るい教会を目指していきたいと存じます。本年もよろしくお願い申し上げます。

婦人会 岡庭利枝

新年あけましておめでとうございます。日頃は支部婦人会活動の上にお力添えいただきありがとうございます。

毎月17日を例会日と定めさせていただきましたが、新型コロナウイルスのため、なかなか思うように活動できませんでした。

そんな中でも、オンラインの母親講座やオンライン委員長講習会を受講させていただいたりご本部の声に添わせていただき、自分たちが出来ることをできる範囲でさせていただきました。

できることのありがたさを実感した年でもありました。

本年も前向きに明るく皆様と共に一歩進んだ活動ができるとありがたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

教務部 五百木善夫

新年明けましておめでとうございます。旧年中は先生方には教務にお力添えを賜りありがとうございました。

本年は引き続き財産台帳の整備、備え付け帳簿の提出、そして本部宗教法人願書の書式変更、東京教区では管内の合併に伴う法人教会の土地・建物売買情報の提供をお願いいたしております。

本年もお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

